

ふれあい

高花平小学校 学校だより

No. 6

平成 26(2014)年 6月

☎高花平小 320-2074, 321-3040

6/9(月)～13(金)は、夏の学校開放週間です!!

～おじいちゃん・おばあちゃん、地域のみなさん、子どもの顔をぜひ見に来てね!

■6/10(火) 9:35～ 「3年生と地域のみなさんで、合同清掃」

～ 学校内・学校のまわりの側溝のそうじ～

〈☂ → 校舎内でのそうじになる予定〉



■6/11(水) 9:35～ 「交通安全教室〈体育館〉」

○9:35～ 1・2年生(お話, 映画, 横断歩道を渡る練習)

○10:30～ 3～6年生(お話, 映画, 自転車の安全点検)

■6/12(木) 9:35～11:25(2・3限) 「児童会行事(ウォークラリー)」(予定)

■6/13(金) 5限(13:40～14:25) フリー参観

6限(14:30～) 学級懇談会

★名札, スリッパをお持ち下さい。
★体育館の西, 中庭の児童玄関から入り, 名前を書いて下さい。

・学校づくりビジョンを受け、「私のクラスでは、

“こんなこと”をがんばります!」という担任からの話。

・学級のみinnで、「わが家のアイディア」「子育てあれこれ」などを話し合ひましょう。

・学校, 担任への要望・意見など自由にどうぞ! ～ヒントがつかめるといいですね～

■6/4(水)は「緊急引取り訓練」です! お忘れなく!!

■車での迎え ～ふだんの目もお願いします～

×正門前・給食室門前など, バス通りにはとめないで!

(*子どもの飛び出しなど, 交通事故のもとになります。)

○東門から入って下さい。(東門はカギはかかっています。)

■5/28 ふれあい音楽会1(学び舎音楽会)

○昨年は3名の参観者だったそうですが, 今年は, “未来の高花っ子”もふくめ14～5名の方に来ていただけました。(5倍!)「生の演奏を聴かせてもらって, よかった!」との声もいただきました。次回は, PRにつとめ, 会場いっぱいになるように…と願っています。

OCTYの取材があり, 当日の「NEWSエリア便」でも紹介されました。パソコン・スマホを使って, OCTYのホームページ(Web放送)

でも見られます。ぜひご覧ください。(子どもたちが, しっかりインタビューに答えています)

すぐ飲めます。暑くなってきました。ぜひ、水とう・帽子を!

ください。汗をかいたときや、のどが渴いたとき、水とうを持たせてください。

帽子も、暑さには効果ありますね。

高花っ子運動会にぎやかに

運動会は、本当にいいお天気で、たくさんの方に来ていただきました。子どもたちは、学級が始まってすぐでしたが、がんばって練習してきました。

閉会式では、ちょっと疲れた感じもありましたが、子どもたちは、満足そうな顔でした。子どもと先生で、見事に運動会をつくり上げてくれました。

PTAのみなさんには、朝の交通整理、おわりの片づけなど大変お世話になりました。



中には、委員さんでないのに、進んでお手伝いいただいた方もあり、本当にたすかりました。これからも、ぜひよろしくお願ひします。

“あたりまえ”がありがたい

私(校長)は、5年生の時、「心臓に穴があいている」と医者から言われ、40日間入院しました。

退院してすぐに運動会がありましたが、その年は、見学・応援でした。この歳になって、「外で遊んだり走ったりする“あたりまえ”のことが、実はありがたい、すばらしいことなんだ、幸せなことなんだ」とわかりました。

みなさん、少しくらい足が遅くても、失敗してもいいから、今日は一日、精一杯がんばりましょう！

～運動会「校長の子どもたちへの話」から～

*「この子は、手術しても100人に一人しか助からないし、一生運動もできない」とも言われました。が、手術もせずに、今まで生かしていただきました。助けてもらったこの命、残る時間は、子どもや地域、他人のために…と思っています。

心のキャッチボール ～ みなさんからの声・3～

<5/12 コミュニティスクール学校運営協議会①の話し合いから>

○ヘルメットをかぶらずに自転車に乗っている子が多いので、各家庭でかぶるようにした方がいい。入学時に、「お祝い」の品として、ヘルメットを贈っている学校もあるので、参考にしてみては。～命は、ひとつ!～

○一号館近くの道路で、子どもの自転車と老人の自転車がぶつかっていて、あぶなかった。飛び出しなど、気をつけないと…。

○あいさつ運動にかかわっているが、年々、あいさつをする子が増えてきたように思う。さらに“あいさつの輪”を広げたい。そのためには、家族どうしのあいさつが重要だと思う。

○昨年、防災の学習で、防災倉庫の中を案内したり、消火ポンプのエンジンをかけたりして、説明したが、張り合いがあってよかった。災害の時には、おとなも子どもも助け合える、『協力する地域づくり』をさらにめざしたい。

○子どもに、“目上の人を敬う心”が育ってないように思う。よその子を怒る(叱る)のは、むずかしい。何で叱られているのかわからない子も多い。家庭でも、“叱られ慣れてない”子が多いのでは…。地域のおとなが、「自分の子・孫」と思って、ほめたり叱ったりしていこう。

○ふれあったり、思いやりの心を育てたりすることができるので、四郷高校や高花平保育園・幼稚園との活動も計画していくといいのでは。(そのほかにも、いろいろなご意見をいただきました)

★お待たせしました! → 「高花平小の行事予定」がすぐわかる!! ようになりました。

さあ、[高花平小のHP【行事カレンダー】](#)を、今すぐクリック♪